

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

## 障害者も地域の中で希望もって暮らせる 支援体制を 精神障がい者家族会と懇談

9月9日、精神障がい者家族会の役員のみなさんと懇談しました。「地域の中で暮らせるよう支援体制を」「就労できるよう訓練の場を」などたくさん願いが出され、今後の議会で取り上げていきたいと思ひます。

親亡き後、どう暮らす  
のかが一番の心配事

精神障害にかぎらず、知的障害や身体障害の子どもを持つ親たちは一様に「親亡き後が心配」といひます。生きるために必要な支援がどう保障され、社会参加や就労がどのように確保できるのか、自分の援助ができないだけに今うち保障体制を整え、安心したいといひのです。十分に理解できるものです。

障害に対する理解を学  
校などでも取り組んで  
ほしい

しかし、障害の中でも精神障害はいろいろな事件を引き起こしていることもあって、社会的に理解がすすんでいるとはいえない状態です。ある役員は、「何か事件がおきると、仲間がかかわっているのではないかとヒヤツとする。」

と話していました。それを聞いて思い出しましたのが、10年前前だったか、青物横丁駅で殺人事件がありました。精神障害者の起こした犯罪でした。一寸したストレス、一寸したすれ違いが重なって凶悪事件を起したり、発作的に自殺に至ったり。ですから、一人一人を大切にすることが当たり前の社会になれば、また精神障害に対する理解が広がれば、事件の発生は減少するのではないでしようか。

役員の方は、学校の保健の授業で教えれば、認識がずいぶん変わってくるので取り上げてほしいと強く要請されました。また、思春期、青年期に発症することも多いので、子ども自身が病気の知識があれば、家族含めた早期発見できるといひ発言は印象的でした。



厚生委員会視察

福岡市 柚子の木学園

# 生活力を上げて就労へ

区議会厚生委員会は8月31日(9月2日)に福岡、大分にある高齢者施設と障害者施設を訪問してきました。

区議会厚生委員会は8月31日(9月2日)に福岡、大分にある高齢者施設と障害者施設を訪問してきました。福岡の障害者施設「柚子の木学園」は、乳幼児の発達支援から成人になって働く場の確保、就労を継続できる支援までを通じた体制をとっています。理事長さんの元気の説明は、この施設に通う方たちに大きな自身と変化をもたらしたようです。

一人一人の能力を認めて育てる

柚子の木学園が就労支援のためにレストランを経営していますが、ここで一人一人の能力に合わせてできる仕事に就いています。驚いたのは、レストランのホール係りの方でした。ていねいできちんとした接客の姿は、高級レストランと変わりません。

また、シェフの作った料理をお皿に載せる係、はこび係など一人一人の能力をみてできる仕事で社会参加できるように



支援しています。それが自信につながっています。

理事長さんが私たちの前で一人一人に挨拶をさせましたが、恥ずかしそうにしながらも元気に挨拶していました。

レストランに来て食事をすることがボランティアと位置づけられてくれる人を増やし、自然に応援隊として参加する、そういう仕組みを意識しているようです。

## 大雨降らした台風9号

浸水2件

台風9号は、大雨の被害を各地に出しましたが、品川区内は上大崎2丁目の2件にとどまりました。(お見舞いもうしあげます)

告が入る。しかし、目黒川の調整池と立会川第二幹線などの整備が整ったために、以前のような深刻な水害被害は発生しませんでした。

9月8日午後2時に区役所内に200名体制で水防本部を設置。2時半に目黒川・立会川は警戒水位になり、2時50分に立会川は危険水位に。区内各地から「マンホールが逆流した」「床下浸水した」などの報

告が入る。しかし、目黒川の調整池と立会川第二幹線などの整備が整ったために、以前のような深刻な水害被害は発生しませんでした。

あのような雨でも効果があったのですからうれしいことです。

なぎさ会館前の工事はさらに続きますが、勝島・京浜運河の汚濁解消の工事です。あらためて内容について報告します。

生活・雇用・子育て・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523